

新年のごあいさつ

「まち」を整備し、「ひと」が集まり、「しごと」につながる
真の『勝山市の創生』の実現を目指して



勝山市長 山岸正裕

新年明けましておめでとうございませう。市民の皆さまには、「ご健勝にて輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年は、勝山高校3年生で女子バドミントンの山口茜選手がインターハイ女子シングルス3連覇をするなど華々しい活躍が、私たち市民に大きな喜びと希望を与えてくれました。勝山市には山口選手以外にも日本はもとより世界レベルで活躍している若者たちがいます。平成30年の福井しあわせ元気国体に向けて新体育館が本年6月ごろに予定通り完成し、ふるさと勝山の選手が活躍する夢をかなえてくれることを期待しています。国において、「まち・ひと・しごと創生法」が成立し、「まち・ひと・しごと創生戦略」を閣議決定しました。地方の独自性を発揮した人口ビジョン、および総合戦略を平成27年度中に策定するよう求めています。勝山市におきましては、第五次総合計画を基本にして、幅と厚みを持たせて更なる独自性を発揮した計画を策定しています。これらの諸事業を積極的に押し進めることにより、「まち」を整備し、「ひと」が集まり、「しごと」につながる真の「勝山市

の創生」を実現しなければなりません。その1点目は、「道の駅」の整備です。「豊かな自然環境・地域資源を生かした産業の観光化に資する施設であること」および「中部縦貫自動車道勝山ICを利用する観光客に勝山市や福井県全体の観光情報・魅力発信の拠点であること」というコンセプトのもと市民にとっても利便性のある道の駅にしたいと考えています。2点目は、明治37年に建設された旧料亭「花月楼」の活用です。観光の産業化をめざす重要な拠点として、この「花月楼」は民間活力を主体とした「まちづくり会社」によるまちなか観光における食と文化の拠点として保存活用したいと考えております。3点目として、長尾山総合公園再整備事業の更なる推進です。繁忙期の渋滞対策に対応する「長尾山総合公園・かつやま恐竜の森」の抜本的な再整備事業は、県が目指す恐竜博物館来館者100万人構想実現のためには県と課題を共有して、同じテーブルで話せるような関係を作って進めていきたいと考えて

います。恐竜渓谷ふくいき勝山ジオパークは、平成25年の11月に2年の条件付き再認定となり、昨年の11月に日本ジオパーク委員会池委員長ほか2人の審査員による再認定審査を受けました。指摘されたすべての課題に対して市民と行政の積極的な取り組みが評価をされて、最終審査の結果、「日本ジオパーク」に再認定する」という結果を日本ジオパーク委員会よりいただき大変うれしく思っています。また、ジオパークの取り組みはユネスコの正式プログラムとなり、これによりジオパークネットワークが更に強固なものとなったところで、今後市民の皆さまが主体となって誇れる地域の遺産を次世代に確実に継承していくため、ジオパークによるまちづくりを更に推進してまいります。教育の重点課題への取り組み方針を示す「教育大綱」を昨年10月に策定しました。教育委員会と連携を密にするために設置した「総合教育会議」において協議を重ね、学校教育、生涯学習、文化・歴史、スポーツの4分野における基本方針と施策を取りまとめたところで、これからの時代を担う次世代

の育成に関しては、グローバル社会で活躍するための多様な力を養い、その一環として「話せる英語」を重視した教育を進めていきます。また、「かつやまっ子応援プラン」の実践などにより、健全な人間性を涵養するとともに、子どもの頃から四季折々の豊かな自然に触れる体験活動を促し、たくましく生きる力を育みます。さらに、勝山の歴史・文化・産業・自然を学ぶ教育を充実し、ふるさとへの誇りと愛着心を醸成して将来にわたって自分のふるさとを大切にすることを育てていくこととしています。今後、この「教育大綱」に基づき、次の時代を担う小中学生に対する勝山市の特色ある教育がさらに充実するよう取り組んでまいります。このように、時代の変化を的確に捉え、来たるべき未来を見つめた施策を構築し、50年、100年先の勝山市を創るために、「小さくてもキラリと光る誇り」と活力に満ちたふるさと勝山を目指して市政に取り組んでまいります。最後に、皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶と致します。

12月定例議会

平成27年度一般会計 補正予算などを可決



12月定例市議会が12月2日から12月17日までの日程で開かれ、次の議案などが審議されました。

決まった内容

◆補正予算

主な内容として職員人件費、街路灯維持等補助金、特色ある地域づくり事業費、地域農業確立支援事業費、森林組合補助金、商工会議所補助金、無料公衆無線LAN（WiFi）整備事業費、観光事務諸経費、消防団活動費、新体育館管理運営費で一般会計から510万8千円を減額し、総額を130億6526万9千円としました。

また、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計など7つの特別会計で合わせて3252万6千円を増額し、77億1603万9千円としました。さらに、水道事業会計の企業会計で82万1千円を増額し、7億1692万3千円としました。

◆条例など

条例は、制定1件、廃止1件、一部改正5件が可決されました。

制定された条例

- ・勝山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例
- ・勝山市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例

一部改正された条例

- ・勝山市子どものための教育・保育に係る利用者負担額に関する条例
- ・勝山市立学校の設置及び管理に関する条例
- ・勝山市体育施設の設置及び管理に関する条例
- ・勝山市林業者健康トレーニ

◆その他

平成26年度 勝山市歳入歳出決算の認定について（継続審査事件）を認定、平成26年度 勝山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について（継続審査事件）を可決ならびに認定しました。

◆委員の任命

勝山市教育委員会委員の任命について同意されました。今井克己氏（郡町2）

冬の風物詩 勝山年の市

とき 1月31日（日）
午前8時30分～午後2時
ところ 本町通り
出店数 48店（木工品、鯖の熟れ鮓し など）

今年はまだセリを開催！

勝山本町通り商店街振興組合
☎090-8269-8529
勝山商工会議所 ☎88-0463

